

体協だより

第45号

令和3年3月25日

中学校のよりよい部活動のあり方は！ 副会長（検討会副委員長） 舘 英二



南砺市教育委員会では、令和2年12月より、市内中学校におけるよりよい部活動のあり方について『南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会』を設置し、幅広く意見交換し会議を重ねていく中で、委員会からの「提言」として令和3年度末には具体的な部活動のあり方が示される予定となっています。

検討委員会は12月18日、2月5日の2回開催されました。私意としては、「子供たちファースト」の観点から「スポーツ競技力の向上を目指す」とことと「子供たちの希望するスポーツを閉ざさない」ということが重要と考えています。

現時点の議論では、“生徒数の減少”→“部活動の削減”といった図式になっているように感じます。指導者や父兄の問題はあろうかと思いますが、子供たちの希望が閉ざされないような色々な方法、例えば2地区制とし各地区に現行部活動を割り当てて存続させ、地区内の移動手段として「なんバス」を利用するといった方法。また体育協会では各競技団体と学校との連携協力を図り指導者の派遣をスムーズに行うなど、他にも様々な打開策を提案し検討して、よりよい提言に結び付けていきたいと思っております。

南砺市体育協会 特別表彰

(国体、全国大会優勝または上位入賞者)

山本 優里さん

【第74回国民体育大会
【ビームライフル競技 個人3位】

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は開催できませんでしたが、これからの活躍をお祈りします。

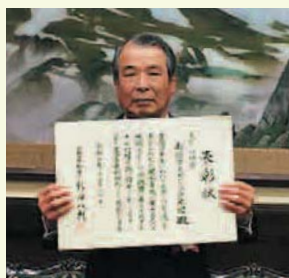


富山県令和2年度 スポーツ部門功労表彰 「南砺市スポーツ少年団」受賞！

令和2年11月20日県庁にて表彰式が執り行われました。本部長 永山 恵 氏が出席されました。

「功労概要」

平成17年設立。市のスポーツイベントや総合型地域スポーツクラブのイベントに積極的に協力するとともに、県外の団員との交流を通して、地域のスポーツ振興やコミュニティづくりに貢献している。スポーツ団員の活動ビデオの上映や小学生が自由に参加できる体験会の開催等、地域の子供たちへのスポーツ参加機会の拡充に努めている。



南砺市体育協会 バドミントン協会 特別強化育成事業

活動内容は、福野体育館で毎週月曜日19時～21時、初中級者向けコースとして、小学3年から中学生までの12～13名が基礎体力作りとフットワークやラケットスイングの練習をコーチ4名の下で行っています。水曜日は同じく19時～21時、井口体育館にて中上級者コースとして、県内トップクラスの社会人競技者と対戦形式でトレーニングを受けています。

このコースの受講生には全国小学生大会や全国中学生大会に出場者もあり、修了生は県内のバドミントン強豪校へ進学して更に将来は実業団リーグ、オリンピックを目指してくれるものと期待しています。

育成事業の補助金は、殆どがシャトルcock代に消えています。それでも毎月2,000円の会費を負担していますので受講生の親御さんには送迎も併せて負担を掛けています。

南砺市の人口減少に伴い児童数も少なくなりスポーツクラブの存続が懸念される中で活動資金の確保は勿論ですが、指導者、コーチングスタッフの継続的確保が必要とされます。

第17回 南砺市民体育大会

開催のお知らせ

中心会期 6月20日(日)～6月27日(日)

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら開催する予定です。場合によっては中止になるかもしれません。

